

野良猫の餌付けはやめましょう!!

最近、「庭を猫の糞尿で汚されて困っている。」との苦情が多く寄せられております。野良猫に餌を与えることは、野良猫が増え、糞尿などにより近隣住民の迷惑となり、トラブルにつながります。餌を与えるのであれば、飼主になる自覚と責任を持ち、適正な飼育を行うようお願いいたします。

●猫は屋内飼育が基本です。

放し飼いは近所迷惑となることが多々あります。また、屋内飼育により疾病感染などが予防されます。

●不妊・去勢をしましょう。

猫が増えすぎて飼えなくなり、野良猫になるなどのケースを防ぐため、出産の予定がない場合は不妊・去勢手術を受けましょう。

●トラブルは飼主の責任です。

トラブルの多くは、飼主の努力によって改善されま
す。もう一度飼育方法や習性を見直してください。



問い合わせ先

- | | | | |
|---------|---|-------|---------------|
| ●本 | 庁 | 町民児童課 | ☎0137-84-5111 |
| ●瀬棚総合支所 | | 地域町民課 | ☎0137-87-3311 |
| ●大成総合支所 | | 地域町民課 | ☎01398-4-5511 |

ちゃんと最後まで、
責任を持って
飼ってね



「里親」になってみませんか？

10月は『里親を求める運動』を展開中!!



子どもの健やかな成長には、家族の暖かい愛情が必要です。

しかし、親の病気や離婚あるいは不適切な養育などさまざまな事情により、家庭で生活できない子どもたちがいます。

「里親制度」とは、こうした子どもたちを自分の家庭にあたたかく迎え入れ、豊かな愛情と理解により子どもを養育する児童福祉法に基づいた制度です。

子どもが大好きで、養育に対して熱意があり、明るい家庭をお持ちの方（原則としてご夫婦）、里親になってみませんか？

里親になってみたい。もっと詳しいことを聞いてみたいとお考えでしたら、児童相談所にお問い合わせください。

問い合わせ先 函館児童相談所 ☎0138-54-4152

長年、花いっぱい運動や清掃活動に努める 大成区宮野町内会が道路功労者表彰



高橋町長

山田副会長

阿部会長

石塚所長



宮野地区の花壇造成作業のようす

8月22日（金）、大成総合支所において道路功労者表彰の伝達式が行われました。

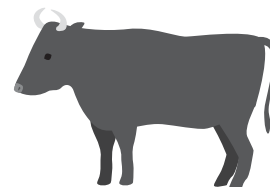
この表彰は、日本道路協会が道路ふれあい月間（毎年8月1日～8月31日）の行事の一環として、北海道開発局が所管する道路事業に功労のあった個人や団体に対し行っているもので、このたび、長年にわたり道路の美化や清掃に尽力された大成区宮野町内会へ表彰が贈られることになりました。

宮野町内会は、昭和44年にスタートした「花いっぱい運動」で、これまで毎年、宮野地区の国道沿いをたくさんの花で彩り、除草やゴミ拾いなどの清掃活動にも努めてこられ、このような長年にわたる活動が評価され今回の表彰となりました。

この日、函館開建八雲道路事務所の石塚高之所長から表彰状を手渡された宮野町内会 阿部馨会長は「これからも道路の美化に尽力したい」と話していました。

また、あわせて副賞が山田 孝幸 副会長へ手渡されました。

デーリーファーム若松が日頃の感謝を込め 牛肉100キロを町に寄贈



9月3日（水）、せたな町の酪農生産法人「デーリーファーム若松」（鈴木裕也 社長）から、牛肉100キロが町に寄贈されました。（右写真）

寄贈された牛肉は、2年かけて育てたホルスタインと黒毛和種の交雑種（F1）で、「町民への日頃の感謝を形にしたい」と、この日、役場において鈴木社長から高橋町長へ目録が手渡されました。

町では、寄贈された牛肉を小中学校の給食に活用する予定で、目録を受け取った高橋町長は「皆さんの苦勞を伝えながら、子どもたちにお腹いっぱい食べてもらいます。」と感謝の言葉を述べました。

なお、デーリーファーム若松では、6日（土）、牛肉を格安で販売する「牧場まつり」を開催し、牛肉の試食会などのイベントも行われました。



鈴木社長

デーリーファーム若松
職員の皆さん

高橋町長

デーリーファーム若松

経産牛約340頭を飼育する大規模法人として平成14年に設立。交雑種の牛肉生産、肥育も手掛ける。